

## 河川事業の事業再評価項目調書

事業名（箇所名）	殿ダム建設事業						
実施箇所	鳥取県鳥取市国府町殿						
該当基準	社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業						
事業諸元	型式：ロックフィルダム、ダム高：75.0m、総貯水容量：12,400千m <sup>3</sup> 付替道路：11.9km、家屋補償：32戸、用地買収：151ha						
事業期間	昭和60年度～平成23年度						
総事業費（億円）	950	残事業費（億円）	258				
目的・必要性	<p>事業の目的</p> <p>①洪水調節 殿ダムの建設される地点における計画高水流量400m<sup>3</sup>/sのうち250m<sup>3</sup>/sの洪水調節を行い、ダム下流鳥取市の千代川・袋川沿川地域の洪水被害を軽減する。</p> <p>②流水の正常な機能の維持 ダム地点より下流の袋川、千代川下流域の既得用水の取水の安定化及び河川環境の保全等のための流量を確保する。</p> <p>③工業用水 鳥取県の工業用水として、新規に最大30,000m<sup>3</sup>/日の取水を可能にする。</p> <p>④水道用水 鳥取市の水道用水として、新規に最大20,000m<sup>3</sup>/日の取水を可能にする。</p> <p>⑤発電 鳥取県企業局において、ダム放流水を利用して最大出力1,100kwの発電を行う。</p>						
便益の主な根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水軽減戸数 8,535戸</li> <li>・浸水軽減面積 590ha</li> </ul> <p>(全体事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定年平均被害軽減期待額：35.6億円（平成22年度価値）</li> <li>・洪水調節による便益：769.1億円（B1）</li> <li>・不特定用水の身替わり建設費：932.0億円（B2）</li> <li>・残存価値：36.6億円（B3）</li> <li>・総便益=1,737.7億円（B）</li> </ul>						
事業全体の投資効率性	全体事業	B：総便益（億円）	C：総費用（億円）	B/C	B-C	EIRR	基準年度
		1,738	1,215	1.4	523	10.6%	H22
		残事業B/C					
		4.2					
事業の効果等	上記、目的・必要性と同内容						
社会情勢等の変化	<p>1. 災害発生時の影響</p> <p>(1) 洪水発生時の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定氾濫区域内の被害</li> <li>浸水人口：67,516人</li> <li>浸水面積：1,979ha</li> <li>浸水戸数：26,639戸</li> <li>浸水田畑面積：452ha</li> </ul> <p>※計画規模相当の洪水が発生したと想定した場合の殿ダムから下流の袋川と千代川沿川の被害である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な公共施設等</li> <li>行政機関（鳥取県庁・鳥取市役所・鳥取警察署等）</li> <li>交通網（JR山陰本線・因美線、一般国道9号・29号・53号等）</li> <li>医療・福祉施設（鳥取赤十字病院、鳥取県立中央病院等）</li> <li>教育施設（日進小学校、鳥取東高等学校等）</li> <li>指定避難所（市民体育館、県民文化会館等）</li> </ul>						

## 過去の洪水実績

洪水被害の実績	発生洪水年月日 (原因)	洪水流量	被害の状況(被災地域、浸水面積、浸水戸数等)
※過去 37年間の 主な洪水	S51. 9. 10 (台風17号)	行徳地点 約3,300m <sup>3</sup> /s	被災市町村：鳥取市(旧国府町含む) 浸水戸数：床上11戸、床下144戸 浸水(農地)面積：95.5ha
	S54. 10. 18 (台風20号)	行徳地点 約4,300m <sup>3</sup> /s	被災市町村：鳥取市(旧国府町含む) 浸水戸数：床上189戸、床下682戸 浸水(農地)面積：356.9ha
	H2. 9. 19 (台風19号)	行徳地点 約2,500m <sup>3</sup> /s	被災市町村：鳥取市(旧国府町含む) 浸水戸数：床下77戸 浸水(農地)面積：3.8ha
	H10. 10. 17 (台風10号)	行徳地点 約3,600m <sup>3</sup> /s	被災市町村：鳥取市(旧国府町含む) 浸水戸数：床上1戸、床下75戸 浸水(農地)面積：10.9ha
	H16. 9. 29 (台風21号)	行徳地点 約3,200m <sup>3</sup> /s	被災市町村：鳥取市(旧国府町含む) 浸水戸数：86戸

※ 出典：「水害統計」(S51、S54、H2、H10：建設省河川局、H16：国土交通省河川局)

## (2) 渇水発生時の影響

- ・上水道：鳥取市給水人口 162,529人(H20年度給水人口)  
灌漑用水：灌漑面積 約2,295ha(千代川直轄区間)  
工業用水：鳥取地区工業用水道事業 暫定水利権13,720m<sup>3</sup>/日(H16年4月より)
- ・重要な公共施設  
医療施設：鳥取赤十字病院、鳥取市立病院、鳥取中央病院等  
福祉施設：鳥取福祉文化会館、鳥取県立鳥取養護学校、鳥取県白兔養護学校等

## 社会情勢等の変化

渇水被害の実績	発生期間 (給・取水制限 期間)	影響市町	取水制限等の状況
※過去 37年間の 主な渇水	S48. 6～	鳥取市(旧国府町 含む)	農作物に影響 (県全体で7,089ha、約14億3千万円の被害) 簡易水道で給水制限
	S53. 7～	鳥取市(旧国府町 含む)	農作物に影響 (県全体で5,655ha、約34億9千万円の被害) 簡易水道で給水制限 (八頭郡などで時間給水・断水)
	S57. 6～	鳥取市(旧国府町 含む)	農作物に影響 (県全体で1,148ha、約10億3千万円の被害)
	H2. 7～	鳥取市(旧国府町 含む)	農作物に影響 (県全体で410ha、約3億6千万円の被害) 簡易水道で給水制限
	H6. 7～	鳥取市(旧国府町 含む)	農作物に影響 (県全体で3,821ha、約23億円の被害) 簡易水道で給水制限 (鳥取市、八頭郡などで時間給水・断水)

※出典：「農林水産業災害累年統計」(鳥取県農林水産部)、「渇水記録」(中国地方建設局)

## 2. 災害発生時の危険度

洪水被害発生時の危険度	渇水被害発生時の危険度
過去37年間で5回洪水被害が発生	過去37年間で5回渇水被害が発生

<p>社会情勢等の変化</p>	<p>3. 地域開発、利水事業の状況</p> <p>〈治水〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域開発による人口、世帯数等の増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取市人口 S60年 190,836人 → H17年 201,740人</li> <li>鳥取市世帯数 S60年 54,770世帯 → H17年 72,353世帯</li> <li>鳥取市事業所数 S61年 11,407事業所 → H18年 10,027事業所</li> </ul> </li> </ul> <p>※出典：「国勢調査」(S60:総務庁統計局、H17:総務省統計局)、「事業所統計調査」(S61:総務庁統計局、H17:総務省統計局)</p> <p>〈利水〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取市水道事業 <table border="0"> <tr> <td></td> <td>1日最大給水量</td> <td>給水人口</td> </tr> <tr> <td>S62年度(実績)</td> <td>71,704m<sup>3</sup></td> <td>131,592人</td> </tr> <tr> <td>H20年度(実績)</td> <td>70,364m<sup>3</sup></td> <td>162,529人</td> </tr> <tr> <td>H35年度(計画)</td> <td>103,628m<sup>3</sup></td> <td>176,643人</td> </tr> </table> </li> <li>鳥取地区工業用水道事業 <table border="0"> <tr> <td></td> <td>水利使用許可量</td> </tr> <tr> <td>H8年度</td> <td>5,000m<sup>3</sup> (暫定水利権)</td> </tr> <tr> <td>H10年度</td> <td>10,620m<sup>3</sup> (暫定水利権)</td> </tr> <tr> <td>H16年度</td> <td>13,720m<sup>3</sup> (暫定水利権)</td> </tr> <tr> <td>H24年度(計画)</td> <td>30,000m<sup>3</sup></td> </tr> </table> </li> </ul> <p>4. 地域の協力体制</p> <p>水没地域の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家屋移転 100%完了(32戸)</li> <li>用地補償 約99.8% (全体150.7haの契約済み。ダム下流の通信施設用地を残すのみ)</li> </ul> <p>関係自治体等の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水没関係者で構成する殿ダム建設対策同盟会は、事業者が早期完成に向けて最大限の努力をする限り、全面協力をする姿勢。</li> <li>鳥取県及び鳥取市等で構成する殿ダム事業促進協議会は、ダムの早期完成を訴え関係機関への要望活動を行っている。</li> </ul> <p>5. 関連事業の整合</p> <p>関係する水源地域整備事業の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成11年3月水源地域整備計画告示、現在整備事業を実施中 (H22年9月末現在、進捗率約71%)</li> </ul>		1日最大給水量	給水人口	S62年度(実績)	71,704m <sup>3</sup>	131,592人	H20年度(実績)	70,364m <sup>3</sup>	162,529人	H35年度(計画)	103,628m <sup>3</sup>	176,643人		水利使用許可量	H8年度	5,000m <sup>3</sup> (暫定水利権)	H10年度	10,620m <sup>3</sup> (暫定水利権)	H16年度	13,720m <sup>3</sup> (暫定水利権)	H24年度(計画)	30,000m <sup>3</sup>					
	1日最大給水量	給水人口																										
S62年度(実績)	71,704m <sup>3</sup>	131,592人																										
H20年度(実績)	70,364m <sup>3</sup>	162,529人																										
H35年度(計画)	103,628m <sup>3</sup>	176,643人																										
	水利使用許可量																											
H8年度	5,000m <sup>3</sup> (暫定水利権)																											
H10年度	10,620m <sup>3</sup> (暫定水利権)																											
H16年度	13,720m <sup>3</sup> (暫定水利権)																											
H24年度(計画)	30,000m <sup>3</sup>																											
<p>事業の進捗状況</p>	<p>1. 事業の主な経緯</p> <table border="0"> <tr> <td>昭和60年</td> <td>4月</td> <td>実施計画調査開始</td> </tr> <tr> <td>平成3年</td> <td>4月</td> <td>建設事業着手</td> </tr> <tr> <td>平成6年</td> <td>1月</td> <td>基本計画告示</td> </tr> <tr> <td>平成9年</td> <td>12月</td> <td>損失補償基準妥結調印</td> </tr> <tr> <td>平成12年</td> <td>5月</td> <td>付替道路着工</td> </tr> <tr> <td>平成18年</td> <td>12月</td> <td>県道の暫定供用開始</td> </tr> <tr> <td>平成19年</td> <td>6月</td> <td>ダム本体工事起工</td> </tr> <tr> <td>平成21年</td> <td>10月</td> <td>県道の全線供用開始</td> </tr> <tr> <td>平成22年</td> <td>10月</td> <td>ダム本体盛立工完了</td> </tr> </table> <p>2. 事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事の進捗状況： <ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度9月末現在で進捗率85% (事業費換算)</li> <li>ダム本体工事 ダム堤体盛立て及び洪水吐きは施工完了 (H22.10現在)</li> <li>付替道路工事 主要地方道鳥取国府岩美線は平成21年10月に全線供用し、付替道路全体で約97%施工済み (H22.9現在)</li> </ul> </li> </ul>	昭和60年	4月	実施計画調査開始	平成3年	4月	建設事業着手	平成6年	1月	基本計画告示	平成9年	12月	損失補償基準妥結調印	平成12年	5月	付替道路着工	平成18年	12月	県道の暫定供用開始	平成19年	6月	ダム本体工事起工	平成21年	10月	県道の全線供用開始	平成22年	10月	ダム本体盛立工完了
昭和60年	4月	実施計画調査開始																										
平成3年	4月	建設事業着手																										
平成6年	1月	基本計画告示																										
平成9年	12月	損失補償基準妥結調印																										
平成12年	5月	付替道路着工																										
平成18年	12月	県道の暫定供用開始																										
平成19年	6月	ダム本体工事起工																										
平成21年	10月	県道の全線供用開始																										
平成22年	10月	ダム本体盛立工完了																										

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地補償の状況： <ul style="list-style-type: none"> <li>家屋：32戸全て移転済み。進捗率100%</li> <li>土地：全体150.7ha契約済み。進捗率99.8%</li> </ul> </li> <li>・関係する利水事業の状況： <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取市水道：事業経営変更認可（市町村合併に伴う変更）に基づき、各施設の拡充整備中</li> <li>目標：平成35年</li> <li>鳥取地区工業用水道：平成10年4月より暫定供給開始</li> <li>平成16年4月以降、13,720m<sup>3</sup>/日を暫定水利権により取水中</li> <li>袋川発電所建設事業：平成21年から現地にて設備工事に着手</li> <li>機械施設の工場製作は完了しており、平成23年6月完成に向けて、現地施工を実施中</li> </ul> </li> <li>・関係する水源地域整備事業の状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成11年3月水源地域整備計画告示、現在整備事業を実施中</li> <li>(H22年9月末現在、進捗率約71%)</li> </ul> </li> </ul>
事業の進捗の見込み	<p>平成22年度末 試験湛水着手予定。</p> <p>平成23年度 基本計画どおり事業完了予定。</p>
コスト削減や代替案立案等の可能性	<p>&lt;コスト削減&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト削減としては、新技術の活用として、取水塔の構造変更、付替道路の橋梁形式の変更等を行っており、計画見直しとして、巡視船等の運搬方式の見直し、ダム洪水吐きの掘削形状の見直し等を実施し、設計・施工の各段階で事業費を削減に努めるとともに、殿ダム事業費等監理委員会を設立し、コスト削減、工程に関し、第三者の意見を求めるなど事業監理の充実を図り、事業費をできるだけ抑えられるよう取り組んでいる。</li> </ul> <p>&lt;代替案等の可能性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の進捗状況、費用対効果を鑑み、現状での代替案の立案の可能性はない。</li> </ul>
県への意見照会結果	<p>対応方針(原案)については異存ありません。</p> <p><b>【要望事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・殿ダムは治水上の役割のほか、工業、水道、発電のための用水を供給する重要な施設であることから、当該事業が計画どおり平成23年度に完成し、効果を発揮するよう強く要望します。</li> <li>・事業の執行に際しては、できる限り経費の削減を図られるようお願いいたします。</li> </ul>
対応方針(原案)	継続
対応方針理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の投資効果、事業の進捗状況、地元の協力体制、県の意見等を総合的に評価し、平成23年度のダム完成に向けて、事業継続が妥当</li> </ul>
その他	—

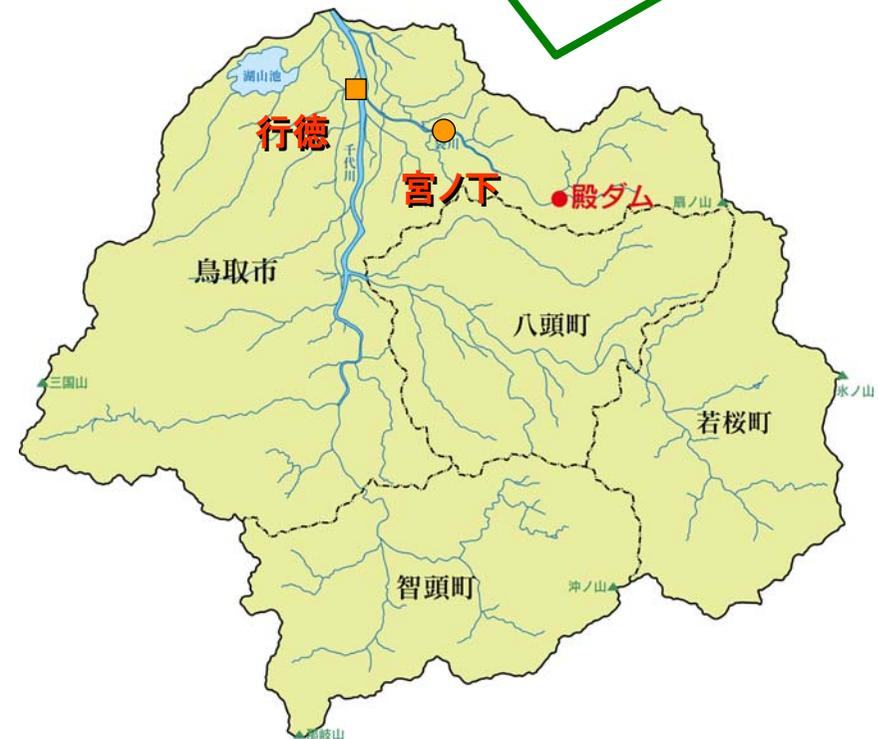
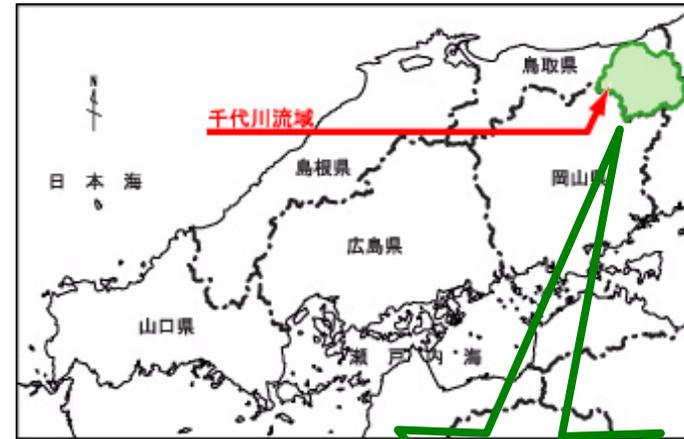
# 殿ダム建設事業 事業再評価

平成22年12月 9日

国土交通省 中国地方整備局

# 1. 殿ダムの概要

- ◆ 殿ダムは、千代川水系袋川の中流に建設される多目的ダムである。
- ◆ 千代川および袋川は鳥取市の中心部を流れており、その流域は約20万人が生活するとともに、地域の経済や文化の中心地となっている。
- ◆ 千代川および袋川流域では、過去に幾度も洪水・濁水による被害が発生している。
- ◆ 平成19年6月よりダム本体工事に着手し、平成22年9月には、洪水吐きのコンクリート打設、同年10月には堤体盛立を完了させ、現在、基礎処理工事及び仮設備の撤去等を実施中。  
平成23年度末の完成を目指し、本年度末から試験湛水に着手する予定である。

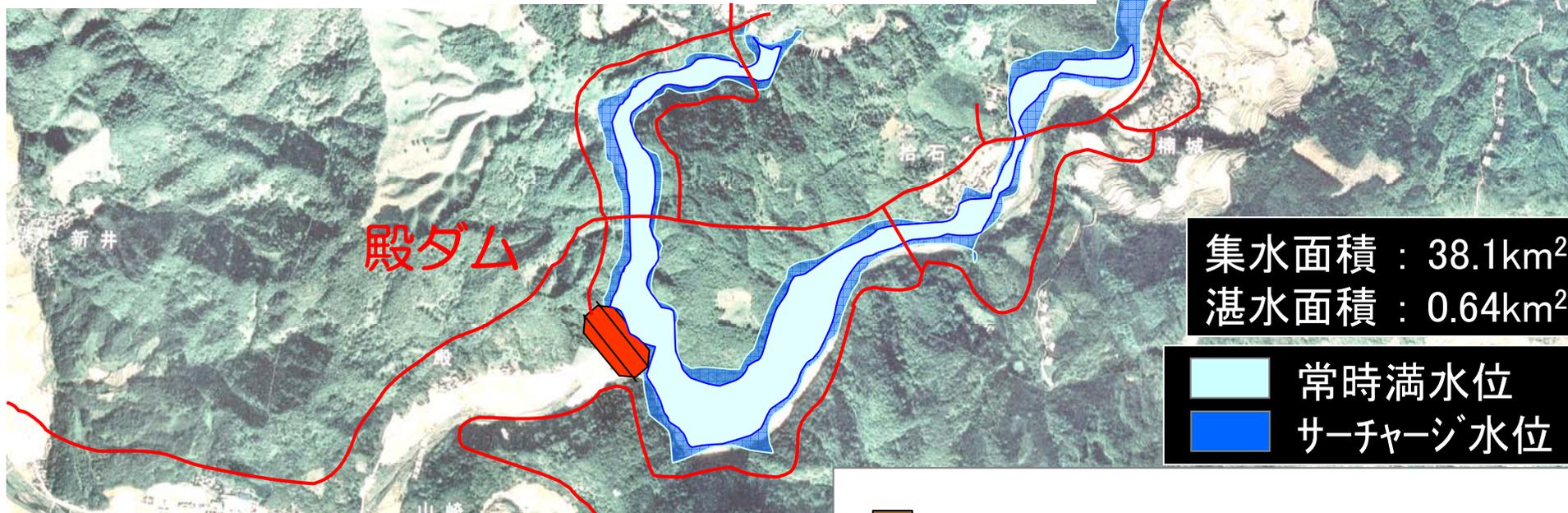


## 2. 殿ダムの諸元

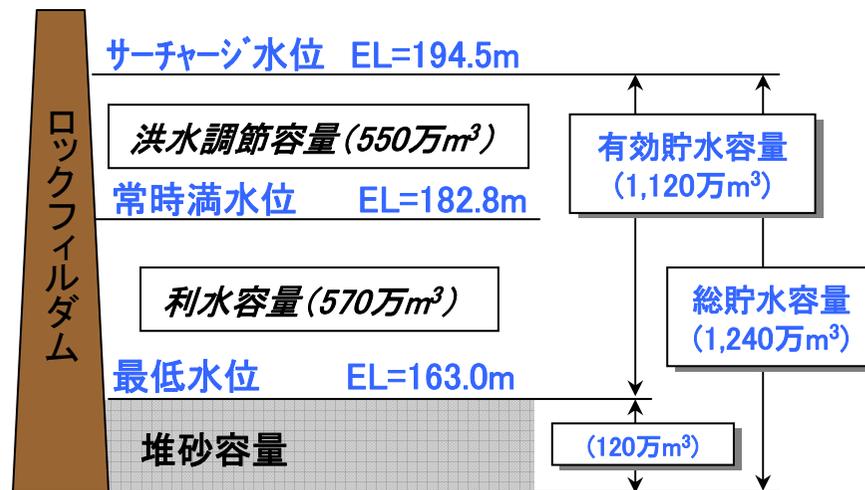
堤高：75m  
堤頂長：294m

堤体積：約 200万 $m^3$   
調節方式：自然調節方式

付替道路



ダム完成予想図



### 3. 殿ダムの目的

項 目	内 容
洪水調節	殿ダムの建設される地点における計画高水流量400m <sup>3</sup> /sのうち250m <sup>3</sup> /sの洪水調節を行い、過去の洪水により多大な被害を受けたダム下流の洪水被害を軽減する。
流水の正常な機能の維持	ダム地点より下流の袋川、千代川下流域の既得用水の取水の安定化及び河川環境の保全等のための流量を確保する。
工業用水	鳥取県の工業用水として、新規に最大30,000m <sup>3</sup> /日の取水を可能とする。
水道用水	鳥取市の水道用水として、新規に最大20,000m <sup>3</sup> /日の取水を可能にする。
発 電	鳥取県企業局において、ダム放流水を利用して最大出力1,100kwの発電を行う。

## 4. 主な洪水による被害①

発生年月日 (原因)	洪水流量 (m <sup>3</sup> /s)	被害の状況 (被災地域、浸水面積、浸水戸数等)
昭和51年9月 (台風17号)	行徳地点 :約3,300	被災市町村：鳥取市（旧国府町含む） 浸水戸数：床上11戸、床下144戸 浸水(農地)面積：95.5ha
昭和54年10月 (台風20号)	行徳地点 :約4,300	被災市町村：鳥取市（旧国府町含む） 浸水戸数：床上189戸、床下682戸 浸水(農地)面積：356.9ha
平成2年9月 (台風19号)	行徳地点 :約2,500	被災市町村：鳥取市（旧国府町含む） 浸水戸数：床下77戸 浸水(農地)面積：3.8ha
平成10年10月 (台風10号)	行徳地点 :約3,600	被災市町村：鳥取市（旧国府町含む） 浸水戸数：床上1戸、床下75戸 浸水(農地)面積：10.9ha
平成16年9月 (台風21号)	行徳地点 :約3,200	被災市町村：鳥取市（旧国府町含む） 浸水戸数：86戸

※出典：「水害統計」(S51,S54,H2,H10:建設省河川局、H16:国土交通省河川局)

## 4. 主な洪水による被害②

### 千代川の浸水状況

昭和54年10月に台風20号による出水に見舞われ鳥取市(旧国府町含む)で甚大な被害が発生。

### 昭和54年の水害



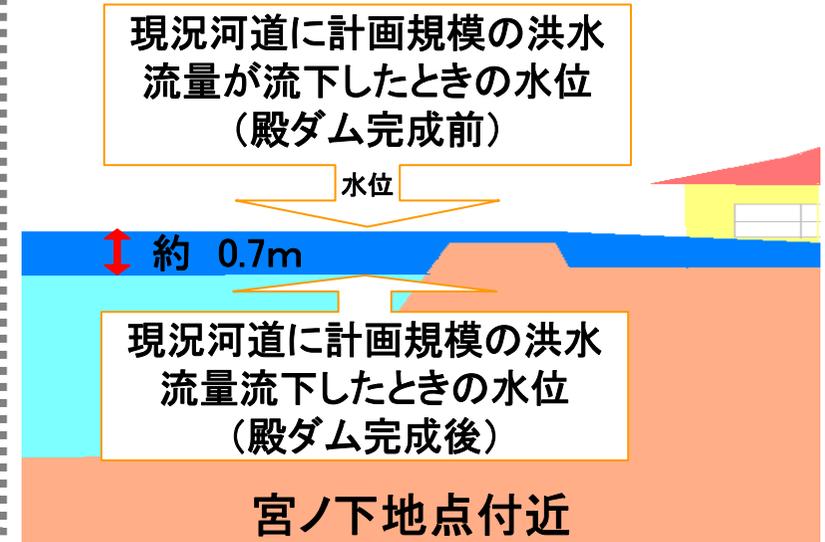
鳥取市東町  
(鳥取県庁付近)



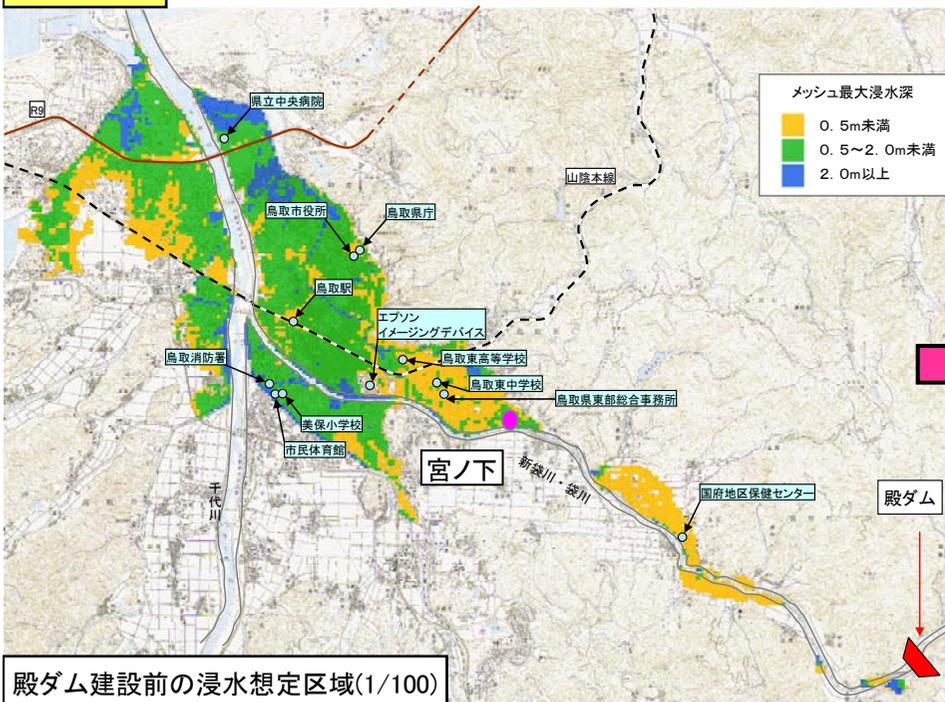
鳥取市湯所町

# 5. 殿ダムの治水効果

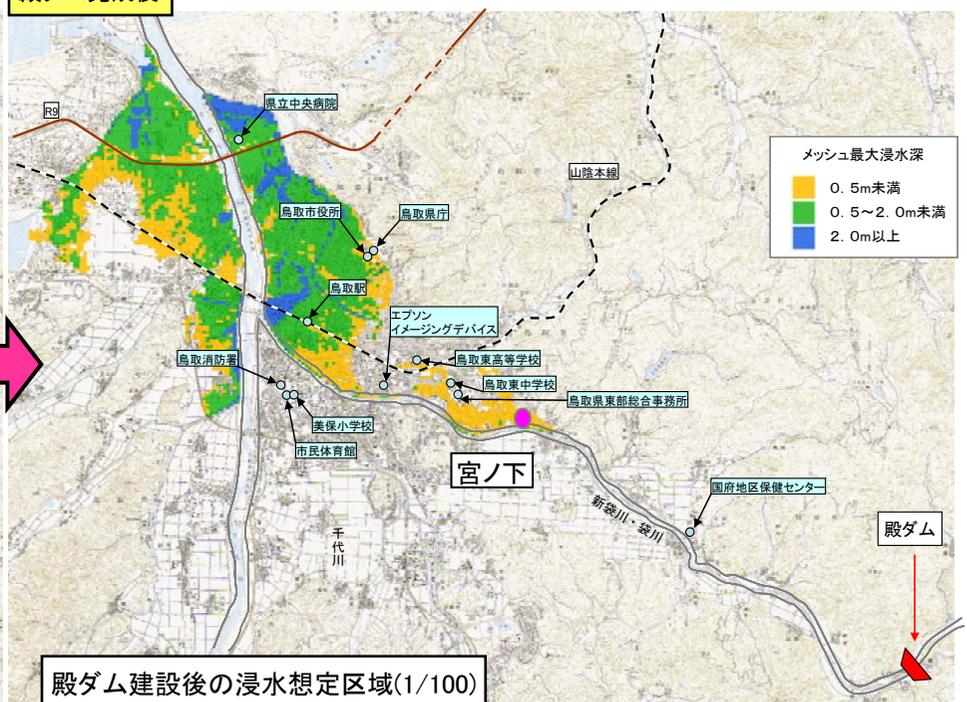
- ◆ 殿ダムの完成後においては、千代川および新袋川・袋川の水位が低下し、浸水範囲が減少
- ◆ 鳥取市避難所である市民体育館、美保小学校、鳥取東高等学校の浸水を防ぐことが可能となる



殿ダム完成前



殿ダム完成後



## 6. 主な渇水による被害①

発生年月	影響市町	取水制限等の状況
昭和48年 6月～	鳥取市 (旧国府町含む)	農作物に影響 (県全体で7,089ha、約14億3千万円の被害) 簡易水道で給水制限
昭和53年 7月～	鳥取市 (旧国府町含む)	農作物に影響 (県全体で5,655ha、約34億9千万円の被害) 簡易水道で給水制限 (八頭郡などで時間給水・断水)
昭和57年 6月～	鳥取市 (旧国府町含む)	農作物に影響 (県全体で1,148ha、約10億3千万円の被害)
平成 2年 8月～	鳥取市 (旧国府町含む)	農作物に影響 (県全体で410ha、約3億6千万円の被害) 簡易水道で給水制限
平成 6年 7月～	鳥取市 (旧国府町含む)	農作物に影響 (県全体で3,821ha、約23億円の被害) 簡易水道で給水制限 (鳥取市、八頭郡などで時間給水・断水)

※出典:「農林水産産業災害累年統計」(鳥取県農林水産部)、「渇水記録」(中国地方建設局)

## 6. 主な渇水による被害②

千代川・袋川では、渇水による被害が度々発生している。



① 渇水時(平成6年8月)



② 平常時(平成19年9月19日)



# 7. 渇水発生時の影響

・上水道： 鳥取市の給水人口

162, 529人(平成20年度) 【163, 045人(平成19年)】

・灌漑用水 : 灌漑面積 約2, 295ha(平成22年)

・工業用水 : 鳥取地区工業用水道事業

暫定水利権 13, 720m<sup>3</sup>/日(平成16年より)

## 重要な公共施設 等

### ・医療施設

鳥取赤十字病院

鳥取市立病院

鳥取県立中央病院 等

### ・福祉施設

鳥取市福祉文化会館

鳥取県立鳥取養護学校 等

# 8.事業の進捗状況(ダム本体工事の状況)

- ◆現在の進捗状況<平成22年9月末現在>  
事業全体としては約85%の進捗(事業費ベース)

主な工事		殿ダム建設事業							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
転流工		仮排水路トンネル、上下流締切							
ダム本体工事	本体掘削			基礎掘削					
	堤体工			盛立工・基礎処理など					
	放流設備工			洪水吐き工など					
	管理設備			管理所・警報設備など					
	試験湛水						試験湛水		
付替道路工事		県道、市道、工事用道路							
ダム周辺整備						周辺整備		殿ダム完成	

ダムの効果発現

- ◆平成22年度には、洪水吐きのコンクリート打設及び堤体盛立てを終え、試験湛水に着手する予定。

## 殿ダム本体盛立完了(平成22年10月22日)



# 9. 地域の協力体制、関連事業との整合

## 水没地域の状況

- ・家屋移転 100%完了（32戸）
- ・用地補償 約99%完了（全体151ha）

ダム下流の通信施設用地を残すのみ。

## 関連する水源地域整備事業の状況

平成11年3月水源地域整備計画告示

現在整備事業を実施中

進捗率約71%（平成22年9月末現在）

## 関係する利水事業の状況

- ・鳥取市水道：鳥取市水道事業経営変更（市町村合併に伴う変更）に基づき、各施設の拡充整備を行っている  
目標：平成35年度
- ・鳥取地区工業用水道：
  - ・平成10年4月より暫定供給開始
  - ・平成16年4月より、13,720m<sup>3</sup>/日に暫定水利権量を増量し取水中
- ・袋川発電所：平成21年から現地にて設備工事に着手  
機械施設の工場製作は完了しており、平成23年6月完成に向けて、現地施工を実施中

# 10. 水源地域整備事業の進捗状況

水源地域整備事業は、貯水池周辺に鳥取市(旧国府町)のふれあい交流施設等が完成し、その他事業も順調に進行。  
(平成22年9月末現在で進捗率約71%)

楠城

神護

殿ダム

吉野

楠城ふるさと広場  
(鳥取市楠城地区)

ふれあいの里吉野  
(鳥取市吉野地区)

かやぶき交流館  
(鳥取市神護地区)

# 11. 費用対効果分析の算定基礎となる要因の変化

## - 社会情勢の変化 -

- ◆ 平成20年度評価時と対比し、想定氾濫区域内の人口・資産等、大きな社会情勢の変化が見受けられない。

- 氾濫区域内人口：

【H20評価時】約111,130人(H17年) → 【H22評価時】同左(H17年) 【同値】

- 氾濫区域内世帯数：

【H20評価時】約42,448世帯(H17年) → 【H22評価時】同左(H17年) 【同値】

- 氾濫区域内一般資産：

【H20評価時】約2兆2,245億円(H12年) → 【H22評価時】約2兆3,422億円(H17年) 【5%増】

- 氾濫区域内耕地面積：

【H20評価時】約1,616ha(H12年) → 【H22評価時】約1,573ha(H17年) 【3%減】

上記により、平成20年度評価時の年被害軽減期待額の変更は行わない。

## - 費用・事業期間等の変化 -

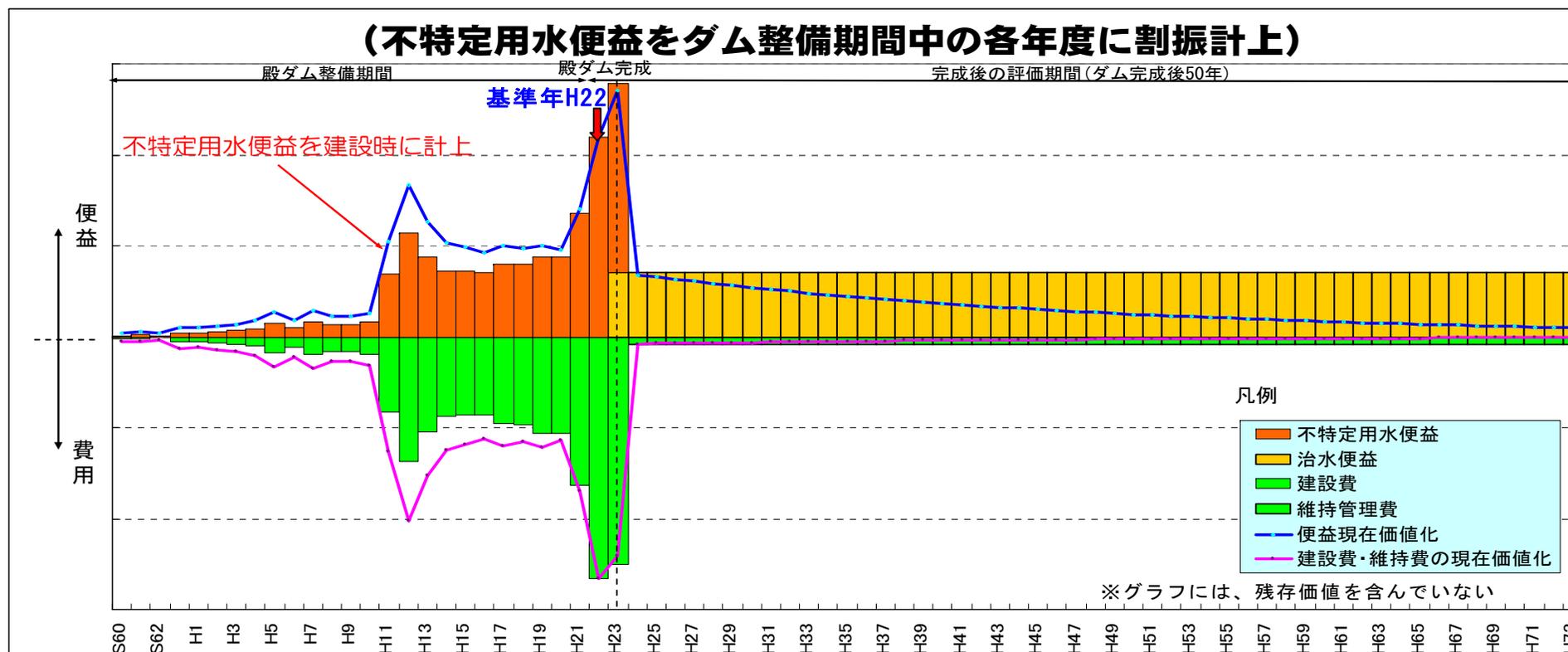
- ◆ 事業期間及び事業費については、H20年度評価時点から事業期間は、変更がなく、総事業費においても、変更なし。

項目	殿ダム建設事業
工期	昭和60年度～平成23年度
事業費(全体)	約 950億円

# 12. 平成22年度 費用対効果の考え方①

## ◆ 平成20年評価との変更点

- ① 評価基準年度以前の建設費を社会的割引率を用いて現在価値化
- ② 不特定用水便益について、算定方針(不特定用水の便益は、ダム整備期間中の各年度に割り振って身替わりダムの建設費を計上する)が示されたことから、方針に倣い算出
- ③ 基準年を平成22年へ更新【H19→H22】
- ④ H19年度以降の事業費を仮定値から最新のものに更新
- ⑤ デフレーター値の更新【H20.2治水経済調査マニュアル→H22.2】



# 12. 平成22年度 費用対効果の考え方②

## ◆ B/Cの算出

(費用単位：百万円)

年次	n	指標 現在価値 換算率の分母 (1+0.04) <sup>n-1</sup>	デフレータ	便益 (B)					総費用 (C)						費用対効果 B/C	
				洪水調節等			合計		ダムの費用							
				便益	現在価値化 ①	残存価値 ②	便益	現在価値化 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④			
									費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
整備期間 (27年間)	S60	-25	0.375	86.9	74	225		74	225	89	271			89	271	
	S61	-24	0.390	87.3	81	236		81	236	98	286			98	286	
	S62	-23	0.406	88.7	64	176		64	176	77	212			77	212	
	S63	-22	0.422	91.0	206	533		206	533	249	644			249	644	
	H1	-21	0.439	95.5	203	480		203	480	245	580			245	580	
	H2	-20	0.456	99.2	276	606		276	606	334	733			334	733	
	H3	-19	0.475	101.8	335	688		335	688	405	832			405	832	
	H4	-18	0.494	102.8	448	876		448	876	541	1,058			541	1,058	
	H5	-17	0.513	102.7	718	1,353		718	1,353	868	1,636			868	1,636	
	H6	-16	0.534	102.5	498	903		498	903	601	1,090			601	1,090	
	H7	-15	0.555	102.4	832	1,454		832	1,454	1,006	1,758			1,006	1,758	
	H8	-14	0.577	102.0	672	1,133		672	1,133	812	1,370			812	1,370	
	H9	-13	0.601	102.7	681	1,096		681	1,096	823	1,324			823	1,324	
	H10	-12	0.625	100.9	832	1,310		832	1,310	1,005	1,583			1,005	1,583	
	H11	-11	0.650	99.8	3,416	5,229		3,416	5,229	4,128	6,319			4,128	6,319	
	H12	-10	0.676	100.0	5,679	8,341		5,679	8,341	6,862	10,080			6,862	10,080	
	H13	-9	0.703	97.6	4,349	6,294		4,349	6,294	5,256	7,607			5,256	7,607	
	H14	-8	0.731	95.8	3,635	5,155		3,635	5,155	4,393	6,229			4,393	6,229	
	H15	-7	0.760	95.6	3,590	4,907		3,590	4,907	4,339	5,930			4,339	5,930	
	H16	-6	0.790	95.7	3,530	4,636		3,530	4,636	4,265	5,602			4,265	5,602	
	H17	-5	0.822	95.9	3,963	4,992		3,963	4,992	4,788	6,031			4,788	6,031	
	H18	-4	0.855	96.7	4,003	4,807		4,003	4,807	4,837	5,809			4,837	5,809	
	H19	-3	0.889	97.8	4,406	5,032		4,406	5,032	5,325	6,082			5,325	6,082	
H20	-2	0.925	99.3	4,385	4,740		4,385	4,740	5,298	5,728			5,298	5,728		
H21	-1	0.962	99.3	6,764	7,032		6,764	7,032	8,174	8,497			8,174	8,497		
H22(基準年)	0	1.000	99.3	10,984	10,984		10,984	10,984	13,273	13,273			13,273	13,273		
H23	1	1.040		13,936	13,400		13,936	13,400	12,541	12,059			12,541	12,059		
施設 評価完成後の (50年)	H24	2	1.082		3,558	3,288		3,558	3,288			430	397	430	397	
	H25	3	1.125		3,558	3,163		3,558	3,163			430	382	430	382	
	H26	4	1.170		3,558	3,041		3,558	3,041			430	368	430	368	
	H72	50	7.107		3,558	501		3,558	501			430	61	430	61	
	H73	51	7.391		3,558	481		3,558	481			430	58	430	58	
合計					256,458	170,110		256,458	170,110	90,632	112,622		8,883		121,505	B/C =
評価対象期間終了時点までの残存価値 (※3)							3,655									
河川分費用								173,765						121,505	1.4	

# 13. 平成22年度 殿ダム建設事業費用対効果

◆殿ダムの平成22年度費用便益比は、 $B/C=1.4$ となる。

◆残事業 $B/C$ は $4.2$ となる。

(億円)

項目	全体事業	残事業
総事業費 (C)	1,215.1	209.4
事業費(河川)	1,126.2	120.6
維持管理費	88.8	88.8
総便益 (B)	1,737.7	874.7
治水便益	769.1	769.1
不特定用水便益	932.0	99.8
残存価値	36.6	5.7
費用便益比 (B/C)	1.4	4.2

※残事業 $B/C$ 算出にあたり、中止した場合の費用・便益は考慮していない。

# 14. コスト縮減①

学識経験者等による「殿ダム事業費等監理委員会」における意見等を踏まえ、コスト縮減に取り組んでいる。

## ●殿ダム事業費等監理委員会

殿ダム建設事業における工事工程等の進捗状況やコスト縮減対策の実施状況に関して、監理の充実を図るため、学識経験者等からご意見を聴く場として、平成20年度より「殿ダム事業費等監理委員会」を設置している。



### 第1回委員会

開催日：平成20年7月1日  
場 所：国土交通省殿ダム工事事務所

### 第2回委員会

『殿ダム堤体ゾーニング見直しに伴うコスト増が予想された』ため、平成20年12月～平成21年1月にかけて各委員持ち回りにて意見を聴取した。  
なお、松本委員については現地での技術指導も頂いた。

### 第3回委員会

開催日：平成21年7月29日  
場 所：国土交通省殿ダム工事事務所

### 第4回委員会

開催日：平成22年7月21日  
場 所：国土交通省殿ダム工事事務所

### 《委員名簿》

役 職	氏 名	所 属
委員長	道上 正規	(財)とっとり地域連携・研究センター理事長(土木・河川)
委員	小野 達也	鳥取大学地域学部地域政策学科教授(地域経済・政策評価)
委員	松本 徳久	(財)ダム技術センター顧問(ダム構造等の専門家)
委員	竹森 達夫	鳥取県 県土整備部 河川課長
委員	山本 雅	鳥取県 企業局 工務課長(利水者)
委員	河原 徹郎	鳥取市水道局 工務課長(利水者)
(事務局)		国土交通省中国地方整備局殿ダム工事事務所



# 14. コスト縮減③

## 計画見直し

計画: 湖面管理のための巡視船・清掃船の湖面への運搬方法をインクライン方式としていた



変更: さらにコスト縮減を実現するため、トレーラー方式の運搬車両にて運搬する方法へ見直し

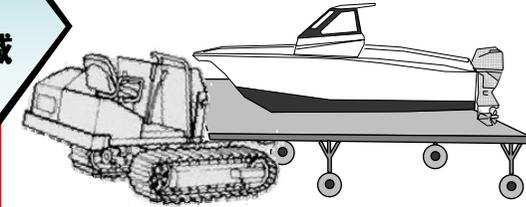
### コスト縮減前

インクライン方式+艇庫



### コスト縮減後

トレーラー方式+収納庫



- ・機械設備費の縮減
- ・設備維持更新費用の縮減
- ・艇庫規模の縮小

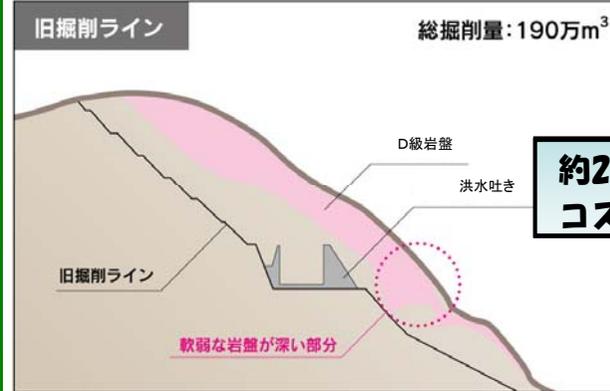
約71%  
コスト縮減

計画: 洪水吐き基礎に分布するD級岩盤を避けた掘削計画

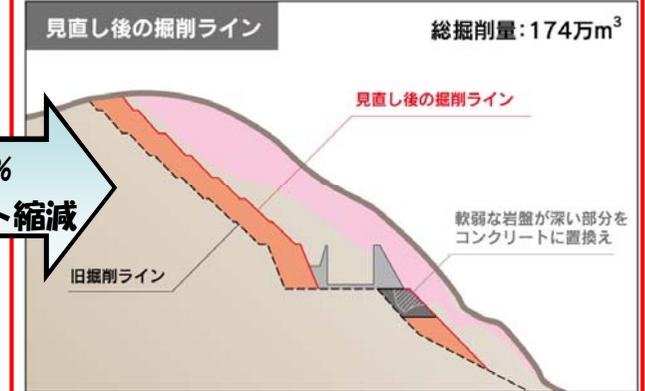


変更: D級岩盤部をコンクリートで置き換え、掘削ラインを川側へシフトさせ、掘削量を軽減する計画に見直し

### コスト縮減前



### コスト縮減後



約24%  
コスト縮減

# 15. 今後の対応方針（原案）

## 1. 再評価の視点

### ①事業の必要性等の視点

#### 1)事業を巡る社会経済情勢等の変化

千代川水系の想定氾濫区域内においては、H20再評価時点と比較して、人口・世帯数、一般資産、耕地面積等大きな社会情勢の変化は見受けられない。

#### 2)事業の投資効果

費用対効果 全体事業B/C =1.4 残事業B/C=4.2

#### 3)事業の進捗状況

現在までの事業進捗率は約85%であり、平成22年10月には堤体盛立てを完了。  
試験湛水着手に向け仮設備の撤去工事等を実施中。

### ②事業の進捗の見込みの視点

ダム本体工事は順調に進捗しており、計画どおり、平成22年度末には試験湛水に着手する予定であり、基本計画どおり平成23年度の事業完了予定。

### ③コスト縮減や代替案立案等の可能性

事業の進捗状況、費用対効果を鑑み、代替案の立案の可能性はない。  
コスト縮減については、殿ダム事業費等監理委員会を設置しコスト縮減に取り組んでいる。

## 2. 県への意見照会結果

対応方針（原案）案については異存ありません。

#### 【要望事項】

- ・殿ダムは治水上の役割のほか、工業、水道、発電のための用水を供給する重要な施設であることから、当該事業が計画どおり平成23年度に完成し、効果を発揮するよう強く要望する。
- ・事業の執行に際しては、できる限りの経費の縮減を図られるようお願いする。

## 【今後の対応方針（原案）】

事業の投資効果、事業の進捗状況、地元の協力体制、県の意見等を総合的に評価し、平成23年度のダム完成に向けて、**継続が妥当**と考えられる。

# (参考) 前回評価との比較

( 億円 )

項 目	前回評価 (H20再評価)	今回評価 (H22再評価)	変化の要因
総事業費 (C)	944.6	1,215.1	
事業費(河川)	862.9	1,126.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年度以降の事業費を仮値から最新の事業費へ更新</li> <li>・評価基準年以前の建設費を社会的割引率を用いて現在価値化</li> <li>・基準年の更新(H19→H22)</li> </ul>
維持管理費	81.7	88.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年度以降の事業費を更新したことによる変更</li> <li>・基準年の更新(H19→H22)</li> </ul>
総便益 (B)	1,008.4	1,737.7	
治水便益	689.2	769.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準年の更新(H19→H22)</li> </ul>
不特定用水便益	286.7	932.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算出方法の変更</li> <li>【方針が示された(不特定用水の便益は、ダム整備期間中の各年度に割り振って身替わりダムの建設費を計上する)】</li> </ul>
残存価値	32.5	36.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年度以降の事業費を更新したことによる変更</li> <li>・基準年の更新(H19→H22)</li> </ul>
費用便益比(B/C)	1.1	1.4	

## (参考資料) 感度分析

- ◆ 参考として、資産と残事業費がそれぞれ1割増減したケースを想定し、費用便益比(B/C)の試算を行った。

- ◆ 「公表事業評価の費用便益分析に関する技術指針(共通編)平成21年6月」に記載

- ◆ 事例分析等の蓄積が不十分な影響要因については、基本ケース値の±1割を変動幅の標準とする。

- ◆ 感度分析について、平成22年12月6日に当面の実施方針が示されたことから、方針に倣い算出

⇒ 工期に関しては、算定方針により算出した結果、感度分析による評価は行わない。

	資産	工期	事業費
1割減	1.4 (3.8)	—	1.5 (4.4)
最確値		1.4 (4.2)	
1割増	1.5 (4.5)	—	1.4 (4.0)

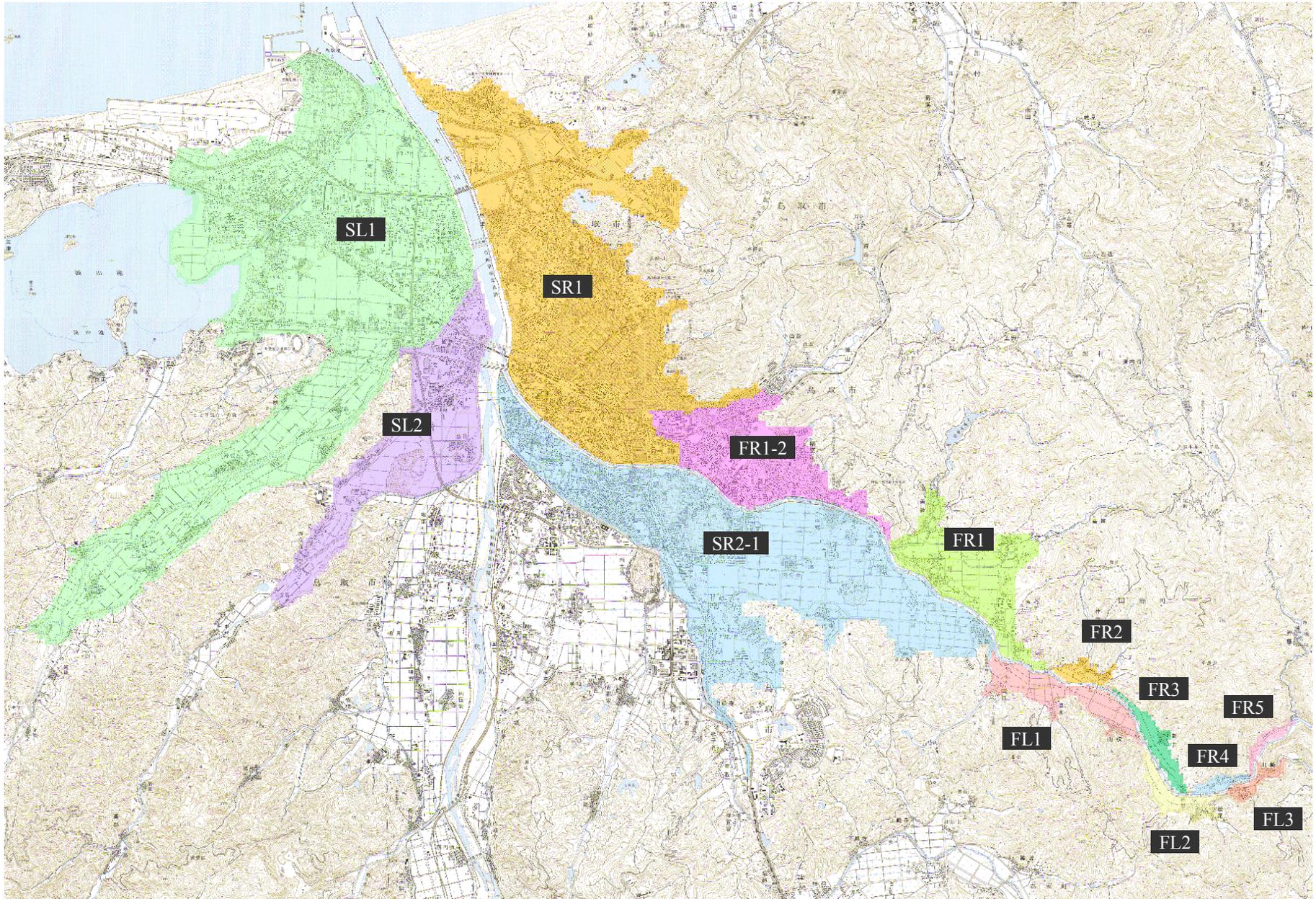
( ) 書きは残事業B/Cの感度分析

※資産の感度分析は、治水便益は、一般資産・農作物・公共土木等被害額を±10%で算出

## 殿ダム建設事業

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式-1 氾濫ブロック分割図



様式-2

資産データ

水系名：千代川

河川名：千代川・新袋川/袋川

国勢調査年：平成17年

事業所統計調査年：平成13年

氾濫 ゾーン	ブロック面積 (ha)	一般資産等基礎数量							一般資産額							農作物資産			一般資産額等 合計
		人口	世帯数	従業者数	農漁家数	延床面積 (㎡)	水田面積 (a)	畑面積 (a)	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計	
											償却	在庫	償却	在庫資産					
SL1	540.00	8,612	3,540	15,121	178	401,315	6,917	891	58,953,132	52,251,583	62,774,586	39,666,733	346,493	82,312	214,074,840	80,784	2,414	83,198	214,158,038
SL2	153.75	3,722	1,433	2,982	39	159,496	5,952	341	23,429,934	21,152,451	15,101,480	8,098,309	76,635	18,205	67,877,015	69,462	923	70,385	67,947,400
SR1	712.50	32,470	13,379	33,526	194	1,845,583	10,563	4,821	271,116,185	197,455,643	193,397,164	49,351,020	378,164	89,836	711,788,013	123,318	13,064	136,382	711,924,395
SR2	213.00	11,113	4,076	3,874	48	492,539	8,757	-	72,354,010	60,158,274	15,844,590	8,794,403	93,533	22,219	157,267,029	102,204	-	102,204	157,369,233
FR1-2	205.50	11,064	4,060	5,384	36	500,195	3,592	1,468	73,478,719	59,919,031	22,158,343	13,781,825	70,476	16,742	169,425,136	41,922	3,976	45,898	169,471,034
FL1	36.00	119	31	37	9	3,349	498	-	491,924	450,887	106,630	140,280	17,151	4,074	1,210,947	5,814	-	5,814	1,216,761
FL2	3.50	-	-	-	-	-	367	-	-	-	-	-	-	-	-	4,284	-	4,284	4,284
FL3	5.75	14	3	3	3	514	157	-	75,521	50,919	10,703	5,881	5,535	1,315	149,874	1,836	-	1,836	151,710
FR1	96.25	375	109	252	20	27,041	551	26	3,972,338	1,615,963	3,938,990	530,541	39,740	9,441	10,107,012	6,426	71	6,497	10,113,509
FR2	5.25	10	2	2	1	329	-	-	48,330	35,422	7,310	7,774	1,696	403	100,934	-	-	-	100,934
FR3	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
FR4	6.75	17	5	6	1	1,024	157	79	150,384	71,286	25,940	23,947	1,813	431	273,801	1,836	213	2,049	275,850
FR5	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,978.25	67,515	26,639	61,187	529	3,431,385	37,512	7,626	504,070,479	393,161,459	313,365,736	120,400,713	1,031,235	244,978	1,332,274,600	437,886	20,661	458,547	1,332,733,147





様式-3

被害額

水系名: 千代川

河川名: 千代川・袋川・新袋川

流量規模: 殿ダム前 1/30

(単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動等 の出費	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
SL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
SR1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
SR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL1	9,468	5,743	2,829	1,522	0	0	19,562	0	0	0	33,137	1,227	832	1,528	2,360	77		56,363	56,363
FL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
FL3	14,989	6,665	2,426	875	470	174	25,599	384	0	384	43,363	456	295	384	679	755		71,236	71,236
FR1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
FR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
FR3	304	30	0	0	0	0	334	128	0	128	566	0	4	8	12	0		1,040	1,040
FR4	204	19	118	14	0	0	355	0	0	0	601	41	3	5	8	4		1,009	1,009
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
合計	24,965	12,457	5,373	2,411	470	174	45,850	512	0	512	77,667	1,724	1,134	1,925	3,059	836	0	129,648	129,648

様式-3 被害額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・袋川・新袋川 流量規模: 殿ダム前 1/50 (単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動等 の出費	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	3,243,363	4,117,787	11,163,026	4,564,129	32,197	11,212	23,131,714	20,835	562	21,397	39,185,097	2,859,336	186,044	273,188	459,232	346,357	-	66,003,133	
SL2	1,770,946	2,938,422	2,862,845	806,498	3,981	1,414	8,384,106	12,970	209	13,179	14,202,660	557,854	123,383	182,748	306,131	102,280	-	23,566,210	
SR1	30,511,783	46,739,393	60,525,623	9,861,507	65,953	23,852	147,728,111	35,118	4,333	39,451	250,251,414	7,769,550	1,754,213	2,185,100	3,939,313	4,179,087	-	413,906,926	
SR2	9,326,964	14,916,725	5,618,339	2,001,739	18,998	6,740	31,889,505	28,453	0	28,453	54,020,809	1,007,818	530,524	656,850	1,187,374	598,278	-	88,732,237	
FR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL1	21,490	9,679	10,492	7,778	0	0	49,439	1,152	0	1,152	83,736	5,511	1,350	2,483	3,833	194	-	143,865	
FL2	0	0	0	0	0	0	0	896	0	896	0	0	0	0	0	0	-	896	
FL3	45,087	25,436	6,386	3,023	1,873	579	82,384	540	0	540	139,559	1,257	955	768	1,723	3,305	-	228,768	
FR1	9,413	4,245	186,948	5,201	107	42	205,956	305	0	305	348,887	13,344	494	893	1,387	296	-	570,175	
FR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR4	10,407	3,841	3,479	2,186	0	0	19,913	384	48	432	33,738	1,226	277	440	717	101	-	56,127	
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
合計	44,939,453	68,755,528	80,377,138	17,252,061	123,109	43,839	211,491,128	100,653	5,152	105,805	358,265,900	12,215,896	2,597,240	3,302,470	5,899,710	5,229,898	-	593,208,337	

様式-3 被害額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・袋川・新袋川 流量規模: 殿ダム前 1/80 (単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動等 の出費	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	4,845,217	6,420,882	15,063,348	6,422,650	44,280	16,088	32,812,465	23,700	664	24,364	55,584,297	3,503,241	274,156	391,955	666,111	686,103	-	93,276,581	
SL2	2,738,764	5,023,459	4,731,196	1,428,556	9,979	3,349	13,935,303	18,410	252	18,662	23,606,386	824,883	186,982	248,101	435,083	210,743	-	39,031,060	
SR1	35,151,512	54,154,095	70,013,957	11,481,875	78,469	28,422	170,908,330	36,387	4,772	41,159	289,518,725	8,633,700	2,012,515	2,374,510	4,387,025	5,093,949	-	478,582,888	
SR2	11,549,921	18,271,685	7,025,091	2,544,818	21,905	7,936	39,421,356	32,856	0	32,856	66,779,752	1,229,533	665,699	779,566	1,445,265	815,638	-	109,724,400	
FR1-2	4,215,603	4,711,451	3,582,451	1,360,967	5,769	1,928	13,878,169	9,898	811	10,709	23,509,625	969,370	268,854	433,895	702,749	126,841	-	39,197,463	
FL1	21,967	9,794	10,607	7,882	0	0	50,250	1,216	0	1,216	85,109	5,583	1,367	2,514	3,881	196	-	146,235	
FL2	0	0	0	0	0	0	0	1,003	0	1,003	0	0	0	0	0	0	-	1,003	
FL3	51,183	30,455	7,208	3,534	2,316	696	95,392	589	0	589	161,596	1,515	1,138	857	1,995	3,837	-	264,924	
FR1	176,952	41,688	400,333	26,692	745	267	646,677	1,146	16	1,162	1,095,455	42,553	4,256	7,481	11,737	2,061	-	1,799,645	
FR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR4	31,390	20,338	9,655	8,438	175	67	70,063	384	48	432	118,690	2,653	830	839	1,669	650	-	194,157	
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
合計	58,782,509	88,683,847	100,843,846	23,285,412	163,638	58,753	271,818,005	125,589	6,563	132,152	460,459,635	15,213,031	3,415,797	4,239,718	7,655,515	6,940,018	-	762,218,356	

様式-3 被害額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・袋川・新袋川 流量規模: 殿ダム前 1/100 (単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動等 の出費	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	6,448,263	9,367,576	17,552,771	7,498,164	54,574	19,862	40,941,210	24,501	731	25,232	69,354,362	3,901,419	380,877	528,278	909,155	900,058	-	116,031,436	
SL2	3,201,992	5,749,296	5,452,447	1,674,818	11,827	3,980	16,094,360	20,023	312	20,335	27,263,823	914,175	211,089	267,217	478,306	255,258	-	45,026,257	
SR1	41,076,068	61,891,998	80,780,653	13,296,772	86,593	31,329	197,163,413	38,109	4,922	43,031	333,994,864	9,936,863	2,301,295	2,681,959	4,983,254	6,415,705	-	552,537,130	
SR2	13,265,493	20,407,677	7,782,764	2,906,600	23,610	8,564	44,394,708	34,265	0	34,265	75,204,607	1,344,839	758,136	843,276	1,601,412	923,662	-	123,503,493	
FR1-2	4,625,003	5,420,795	3,950,885	1,504,949	6,642	2,248	15,510,522	10,019	923	10,942	26,274,831	1,027,196	290,847	461,668	752,515	155,753	-	43,731,759	
FL1	22,637	10,560	10,829	8,096	43	13	52,178	1,216	0	1,216	88,375	5,725	1,392	2,558	3,950	199	-	151,643	
FL2	0	0	0	0	0	0	0	1,150	0	1,150	0	0	0	0	0	0	-	1,150	
FL3	52,276	32,742	7,764	3,800	2,485	743	99,810	598	0	598	169,080	1,628	1,223	923	2,146	4,167	-	277,429	
FR1	249,386	58,126	471,618	36,467	1,409	477	817,483	1,558	16	1,574	1,384,799	53,121	5,588	9,730	15,318	3,661	-	2,275,956	
FR2	2,422	746	723	435	0	0	4,326	0	0	0	7,329	337	108	196	304	17	-	12,313	
FR3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR4	34,069	22,431	10,076	9,026	224	82	75,908	384	48	432	128,591	2,834	890	859	1,749	709	-	210,223	
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
合計	68,977,609	102,961,947	116,020,530	26,939,127	187,407	67,298	315,153,918	131,823	6,952	138,775	533,870,661	17,188,137	3,951,445	4,796,664	8,748,109	8,659,189	-	883,758,789	







様式-3 被害額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・袋川・新袋川 流量規模: 殿ダム後 1/50 (単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動等 の出費	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	2,938,310	3,837,014	10,210,763	4,162,777	30,639	10,556	21,190,059	20,520	530	21,050	35,895,936	2,707,265	173,094	257,244	430,338	275,075	-	60,519,723	
SL2	1,629,929	2,724,446	2,617,905	738,730	3,758	1,328	7,716,096	12,233	204	12,437	13,071,056	521,287	115,597	173,114	288,711	90,841	-	21,700,428	
SR1	23,616,964	34,581,179	40,013,395	7,136,510	54,345	19,330	105,421,723	25,422	3,738	29,160	178,584,316	5,683,839	1,330,536	1,739,813	3,070,349	2,716,028	-	295,505,415	
SR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
合計	28,185,203	41,142,639	52,842,063	12,038,017	88,742	31,214	134,327,878	58,175	4,472	62,647	227,551,308	8,912,391	1,619,227	2,170,171	3,789,398	3,081,944	-	377,725,566	

様式-3 被害額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・袋川・新袋川 流量規模: 殿ダム後 1/80 (単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働 対価	代替活動等 の出費					小計
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	4,459,336	5,636,540	14,039,790	5,925,613	40,786	14,666	30,116,731	23,584	659	24,243	51,017,723	3,350,177	247,938	356,497	604,435	591,609	-	85,704,918	
SL2	2,469,098	4,461,833	4,261,832	1,261,231	8,095	2,779	12,464,868	17,782	245	18,027	21,115,470	763,075	169,062	233,206	402,268	179,040	-	34,942,748	
SR1	34,360,905	49,866,547	59,777,424	10,495,371	75,228	27,409	154,602,884	31,604	4,391	35,995	261,897,229	7,723,259	1,906,438	2,213,074	4,119,512	4,469,992	-	432,848,871	
SR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1-2	46,533	41,700	34,323	8,897	18	6	131,477	1,353	106	1,459	222,720	10,763	5,878	10,796	16,674	588	-	383,681	
FL1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
合計	41,335,872	60,006,620	78,113,369	17,691,112	124,127	44,860	197,315,960	74,323	5,401	79,724	334,253,142	11,847,274	2,329,316	2,813,573	5,142,889	5,241,229	-	553,880,218	

様式-3 被害額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・袋川・新袋川 流量規模: 殿ダム後 1/100 (単位:千円)

氾濫 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	その他の 間接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動等 の出費	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
SL1	5,854,529	8,199,944	16,207,447	6,934,731	50,809	18,467	37,265,927	24,116	676	24,792	63,128,453	3,680,193	340,208	484,111	824,319	789,841	-	105,713,525	
SL2	2,984,062	5,398,870	5,104,976	1,561,145	11,222	3,743	15,064,018	19,484	300	19,784	25,518,426	874,762	199,432	259,228	458,660	229,452	-	42,165,102	
SR1	39,792,007	56,589,104	67,981,402	12,050,656	82,671	30,117	176,525,957	33,724	4,778	38,502	299,034,927	8,583,325	2,151,510	2,397,310	4,548,820	5,482,930	-	494,214,461	
SR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1-2	691,352	523,472	755,524	206,790	129	40	2,177,307	5,937	490	6,427	3,688,356	258,403	69,971	128,503	198,474	9,476	-	6,338,443	
FL1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FL3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
FR5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
合計	49,321,950	70,711,390	90,049,349	20,753,322	144,831	52,367	231,033,209	83,261	6,244	89,505	391,370,162	13,396,683	2,761,121	3,269,152	6,030,273	6,511,699	-	648,431,531	

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 千代川 SL1(千代川左岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	
1/10	0.100	0	0	0				
1/30	0.033	0	0	0	2,741,705	0.013	36,556	
1/50	0.020	66,003,133	60,519,723	5,483,410				
1/80	0.013	93,276,581	85,704,918	7,571,663	6,527,537	0.008	48,957	
1/100	0.010	116,031,436	105,713,525	10,317,911	8,944,787	0.003	22,362	
								107,875

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 千代川 SL2(千代川左岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	
1/10	0.100	0	0	0				
1/30	0.033	0	0	0	932,891	0.013	12,439	
1/50	0.020	23,566,210	21,700,428	1,865,782				
1/80	0.013	39,031,060	34,942,748	4,088,312	2,977,047	0.008	22,328	
1/100	0.010	45,026,257	42,165,102	2,861,155	3,474,734	0.003	8,687	
								43,454

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・新袋川 SR1(千代川右岸・新袋川右岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	
1/10	0.100	0	0	0				
1/30	0.033	0	0	0	59,200,756	0.013	789,343	
1/50	0.020	413,906,926	295,505,415	118,401,511				
1/80	0.013	478,582,888	432,848,871	45,734,017	82,067,764	0.008	615,508	
1/100	0.010	552,537,130	494,214,461	58,322,669	52,028,343	0.003	130,071	
								1,534,922

様式-4 年平均被害軽減期待額

水系名: 千代川

河川名: 千代川・新袋川

SR2(千代川右岸・新袋川左岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計＝年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③＝①－②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	0
1/10	0.100	0	0	0	0	0.067	0	0
1/30	0.033	0	0	0	44,366,119	0.013	591,548	591,548
1/50	0.020	88,732,237	0	88,732,237	99,228,319	0.008	744,212	1,335,760
1/80	0.013	109,724,400	0	109,724,400	116,613,947	0.003	291,535	1,627,295
1/100	0.010	123,503,493	0	123,503,493				

様式-4 年平均被害軽減期待額

水系名: 千代川

河川名: 新袋川

FL1(新袋川左岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計＝年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③＝①－②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	0
1/10	0.100	0	0	0	28,182	0.067	1,879	1,879
1/30	0.033	56,363	0	56,363	100,114	0.013	1,335	3,214
1/50	0.020	143,865	0	143,865	145,050	0.008	1,088	4,302
1/80	0.013	146,235	0	146,235	148,939	0.003	372	4,674
1/100	0.010	151,643	0	151,643				

様式-4 年平均被害軽減期待額

水系名: 千代川

河川名: 新袋川

FL2(新袋川左岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計＝年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③＝①－②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	0
1/10	0.100	0	0	0	0	0.067	0	0
1/30	0.033	0	0	0	448	0.013	6	6
1/50	0.020	896	0	896	950	0.008	7	13
1/80	0.013	1,003	0	1,003	1,077	0.003	3	16
1/100	0.010	1,150	0	1,150				

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 新袋川 FL3(新袋川左岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計＝年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③＝①－②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	0
1/10	0.100	0	0	0	35,618	0.067	2,375	2,375
1/30	0.033	71,236	0	71,236				
1/50	0.020	228,768	0	228,768	150,002	0.013	2,000	4,375
1/80	0.013	264,924	0	264,924	246,846	0.008	1,851	6,226
1/100	0.010	277,429	0	277,429	271,177	0.003	678	6,904

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 千代川・新袋川 FR1(新袋川右岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計＝年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③＝①－②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	0
1/10	0.100	0	0	0	520	0.067	35	35
1/30	0.033	1,040	0	1,040				
1/50	0.020	570,175	0	570,175	285,608	0.013	3,808	3,843
1/80	0.013	1,799,645	0	1,799,645	1,184,910	0.008	8,887	12,730
1/100	0.010	2,275,956	0	2,275,956	2,037,801	0.003	5,095	17,825

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 新袋川 FR2(新袋川右岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計＝年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③＝①－②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	0
1/10	0.100	0	0	0	0	0.067	0	0
1/30	0.033	0	0	0				
1/50	0.020	0	0	0	0	0.013	0	0
1/80	0.013	0	0	0	0	0.008	0	0
1/100	0.010	12,313	0	12,313	6,157	0.003	15	15

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 新袋川 FR4(新袋川右岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	
1/10	0.100	0	0	0				
1/30	0.033	1,009	0	1,009	505	0.067	34	
1/50	0.020	56,127	0	56,127	28,568	0.013	381	
1/80	0.013	194,157	0	194,157	125,142	0.008	939	
1/100	0.010	210,223	0	210,223	202,190	0.003	505	

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 新袋川 FR1-2(新袋川右岸)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	
1/10	0.100	0	0	0				
1/30	0.033	0	0	0	0	0.067	0	
1/50	0.020	0	0	0	0	0.013	0	
1/80	0.013	39,197,463	383,681	38,813,782	19,406,891	0.008	145,552	
1/100	0.010	43,731,759	6,338,443	37,393,316	38,103,549	0.003	95,259	

(千円)

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 千代川 河川名: 新袋川 (全ブロック)

流量規模	年平均超過確率	被害額(千円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(千円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②				
1/5	0.200	0	0	0	0	0.100	0	
1/10	0.100	0	0	0				
1/30	0.033	129,648	0	129,648	64,824	0.067	4,322	
1/50	0.020	593,208,337	377,725,566	215,482,771	107,806,210	0.013	1,437,416	
1/80	0.013	762,218,356	553,880,218	208,338,138	211,910,455	0.008	1,589,328	
1/100	0.010	883,758,789	648,431,531	235,327,258	221,832,698	0.003	554,582	

※平成22年度費用便益比算出にあたっては、平成19年算出の上記年平均被害軽減期待額にデフレータを用いて計上している。

項目	年次	t	便益			費用						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
			便益①		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
整備期間 (27年)	S60	-25	74	225	225	89	271			89	271			
	S61	-24	81	236	236	98	286			98	286			
	S62	-23	64	176	176	77	212			77	212			
	S63	-22	206	533	533	249	644			249	644			
	H1	-21	203	480	480	245	580			245	580			
	H2	-20	276	606	606	334	733			334	733			
	H3	-19	335	688	688	405	832			405	832			
	H4	-18	448	876	876	541	1,058			541	1,058			
	H5	-17	718	1,353	1,353	868	1,636			868	1,636			
	H6	-16	498	903	903	601	1,090			601	1,090			
	H7	-15	832	1,454	1,454	1,006	1,758			1,006	1,758			
	H8	-14	672	1,133	1,133	812	1,370			812	1,370			
	H9	-13	681	1,096	1,096	823	1,324			823	1,324			
	H10	-12	832	1,310	1,310	1,005	1,583			1,005	1,583			
	H11	-11	3,416	5,229	5,229	4,128	6,319			4,128	6,319			
	H12	-10	5,679	8,341	8,341	6,862	10,080			6,862	10,080			
	H13	-9	4,349	6,294	6,294	5,256	7,607			5,256	7,607			
	H14	-8	3,635	5,155	5,155	4,393	6,229			4,393	6,229			
	H15	-7	3,590	4,907	4,907	4,339	5,930			4,339	5,930			
	H16	-6	3,530	4,636	4,636	4,265	5,602			4,265	5,602			
	H17	-5	3,963	4,992	4,992	4,788	6,031			4,788	6,031			
	H18	-4	4,003	4,807	4,807	4,837	5,809			4,837	5,809			
	H19	-3	4,406	5,032	5,032	5,325	6,082			5,325	6,082			
H20	-2	4,385	4,740	4,740	5,298	5,728			5,298	5,728				
H21	-1	6,764	7,032	7,032	8,174	8,497			8,174	8,497				
H22	0	10,984	10,984	10,984	13,273	13,273			13,273	13,273				
H23	1	13,936	13,400	13,400	12,541	12,059			12,541	12,059				
施設完成後の評価期間	H24	2	3,558	3,288	3,288			430	397	430	397			
	H25	3	3,558	3,163	3,163			430	382	430	382			
	H26	4	3,558	3,041	3,041			430	368	430	368			
	H27	5	3,558	2,924	2,924			430	353	430	353			
	H28	6	3,558	2,813	2,813			430	340	430	340			
	H29	7	3,558	2,704	2,704			430	327	430	327			
	H30	8	3,558	2,599	2,599			430	314	430	314			
	H31	9	3,558	2,500	2,500			430	302	430	302			
	H32	10	3,558	2,404	2,404			430	291	430	291			
	H33	11	3,558	2,312	2,312			430	279	430	279			
	H34	12	3,558	2,222	2,222			430	269	430	269			
	H35	13	3,558	2,137	2,137			430	258	430	258			
	H36	14	3,558	2,054	2,054			430	248	430	248			
	H37	15	3,558	1,976	1,976			430	239	430	239			
	H38	16	3,558	1,900	1,900			430	230	430	230			
	H39	17	3,558	1,826	1,826			430	221	430	221			
	H40	18	3,558	1,756	1,756			430	212	430	212			
	H41	19	3,558	1,689	1,689			430	204	430	204			
	H42	20	3,558	1,624	1,624			430	196	430	196			
	H43	21	3,558	1,561	1,561			430	189	430	189			
	H44	22	3,558	1,501	1,501			430	181	430	181			
	H45	23	3,558	1,443	1,443			430	174	430	174			
	H46	24	3,558	1,388	1,388			430	168	430	168			
	H47	25	3,558	1,335	1,335			430	161	430	161			
	H48	26	3,558	1,284	1,284			430	155	430	155			
	H49	27	3,558	1,234	1,234			430	149	430	149			
	H50	28	3,558	1,186	1,186			430	143	430	143			
	H51	29	3,558	1,141	1,141			430	138	430	138			
	H52	30	3,558	1,097	1,097			430	133	430	133			
	H53	31	3,558	1,055	1,055			430	127	430	127			
	H54	32	3,558	1,014	1,014			430	123	430	123			
	H55	33	3,558	975	975			430	118	430	118			
	H56	34	3,558	938	938			430	113	430	113			
	H57	35	3,558	902	902			430	109	430	109			
	H58	36	3,558	867	867			430	105	430	105			
H59	37	3,558	834	834			430	101	430	101				
H60	38	3,558	802	802			430	97	430	97				
H61	39	3,558	771	771			430	93	430	93				
H62	40	3,558	741	741			430	90	430	90				
H63	41	3,558	713	713			430	86	430	86				
H64	42	3,558	685	685			430	83	430	83				
H65	43	3,558	659	659			430	80	430	80				
H66	44	3,558	633	633			430	77	430	77				
H67	45	3,558	609	609			430	74	430	74				
H68	46	3,558	586	586			430	71	430	71				
H69	47	3,558	563	563			430	68	430	68				
H70	48	3,558	541	541			430	65	430	65				
H71	49	3,558	521	521			430	63	430	63				
H72	50	3,558	501	501			430	61	430	61				
H73	51	3,558	481	481			430	58	430	58				
合計			256,458	170,110	3,655	173,765	112,622	8,883	121,505	1.4	52,260			

## 殿ダム建設事業

〔鳥取県への意見照会と回答〕

国中整企画第45号  
国中整港計第29号  
平成22年11月29日

鳥取県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成22年12月9日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成22年12月3日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【ダム事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
殿ダム建設事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る  
対応方針(原案)を作成するためのものです。

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道373号 志戸坂峠道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る  
対応方針(原案)を作成するためのものです。

第 201000138528 号  
平成 22 年 12 月 3 日

国土交通省中国地方整備局長 様

鳥 取 県 知 事



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る  
意見照会について(回答)

平成 22 年 11 月 29 日付国中整企画第 45 号及び国中整港計第 29 号で照会のあった  
一般国道 373 号志戸坂峠道路及び殿ダム建設事業の事業再評価に係る対応方針（原案）  
案については異存ありません。

なお、事業推進にあたり下記のとおり要望します。

(担当 技術企画課 企画・技術調査担当 日笠、電話 0857-26-7410、ファクシミリ 0857-26-8189)

記

事業名	要望事項
一般国道 373 号志戸坂峠道路	○中国横断自動車道姫路鳥取線の一部を形成する国道 373 号志戸坂峠道路は、西粟倉インターチェンジ付近が未完成であり、ミッシングリンクの状態です。貴職においても、本事業への予算の重点投資により、公表されている平成 24 年度の確実な供用に向け、なお一層の御尽力をお願いします。
殿ダム建設事業	○殿ダムは治水上の役割のほか、工業、水道、発電のための用水を供給する重要な施設であることから、当該事業が計画どおり平成 23 年度に完成し、効果を発揮するよう強く要望します。  ○事業の執行に際しては、できる限り経費の縮減を図られるようお願いします。

